

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第6220106号  
(P6220106)

(45) 発行日 平成29年10月25日 (2017.10.25)

(24) 登録日 平成29年10月6日 (2017.10.6)

(51) Int.Cl. F I  
**G06F 13/00 (2006.01)** G06F 13/00 650B  
 G06F 13/00 540F

請求項の数 17 (全 24 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2017-539493 (P2017-539493)                  (86) (22) 出願日 平成27年12月29日 (2015.12.29)                  (65) 公表番号 特表2017-531275 (P2017-531275A)                  (43) 公表日 平成29年10月19日 (2017.10.19)                  (86) 国際出願番号 PCT/CN2015/099507                  (87) 国際公開番号 W02017/045302                  (87) 国際公開日 平成29年3月23日 (2017.3.23)                  審査請求日 平成28年3月16日 (2016.3.16)                  (31) 優先権主張番号 201510587719.4                  (32) 優先日 平成27年9月15日 (2015.9.15)                  (33) 優先権主張国 中国 (CN)</p>	<p>(73) 特許権者 513309030                  シャオミ・インコーポレイテッド                  中華人民共和国・100085・ベイジン                  ・ハイディアン・ディストリクト・キンヘ                  ・ミドル・ストリート・ナンバー・68・                  レインボー・シティ・ショッピング・モー                  ル・2・オブ・チャイナ・リソーシズ・フ                  ロア・13                  (74) 代理人 100103894                  弁理士 家入 健</p>
---	---

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 情報収集方法およびその装置、プログラム及び記録媒体

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガ  
 メッセージを受けるステップと、

前記誘導テキストに基づき、対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャ  
 ット画面に前記テキストリンクを表示するステップと、

前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面  
 切替命令を実行することで、対応の目標画面に切替えて目標情報を収集するステップと、  
 を含む

ことを特徴とする情報収集方法。

10

【請求項 2】

ローカルメンバーが前記所定メンバーである場合、前記目標画面は、各メンバーに前記  
 トリガメッセージをグループ送信することをトリガーするための所定トリガーオプショ  
 ンを含む

ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記方法はさらに、

前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、  
 第 1 の設定画面を出力するステップと、

前記第 1 の設定画面に入力された誘導テキストを取得するステップと、

20

取得された前記誘導テキスト及び前記目標画面に切替えるための所定画面切替命令に基づき、前記トリガーマッセージを作成するとともに、該トリガーマッセージを各メンバーにグループ送信するステップと、を含む

ことを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記方法はさらに、

前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、第 2 の設定画面を出力するステップと、

ユーザにより前記第 2 の設定画面に入力された誘導テキストを取得するステップと、

ユーザにより前記第 2 の設定画面から選択された目標画面を取得するとともに、該目標画面に切替えるための画面切替命令を生成するステップと、

取得された前記誘導テキスト及び生成した前記画面切替命令に基づき、前記トリガーマッセージを作成して各メンバーにグループ送信するステップと、を含む

ことを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

グループチャット画面に前記テキストリンクを表示するステップは、

グループチャット画面に前記テキストリンクを強調表示するステップを含む

ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記画面切替命令を実行することで対応の目標画面に切替えて目標情報を収集するステップは、

前記画面切替命令を実行して対応の目標画面に切替えるステップと、

前記目標画面に入力された目標情報を取得するステップと、

取得された前記目標情報を対応のサービス側にアップロードし、前記目標情報を収集するステップと、を含む

ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記目標画面は、グループアルバム画面、グループ出席画面、及びグループ活動画面を含み、

前記目標情報は、イメージ情報、地理的位置情報、サウンド情報、及びテキスト情報を含む

ことを特徴とする請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 8】

所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受けるように構成されている受信モジュールと、

前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示するように構成されている表示モジュールと、

前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することによって、対応の目標画面に切替えて目標情報を収集するように構成されている切替モジュールと、を含む

ことを特徴とする情報収集装置。

【請求項 9】

ローカルメンバーが前記所定メンバーである場合、前記目標画面は、各メンバーに前記トリガーマッセージをグループ送信することをトリガーするための所定トリガーオプションを含む

ことを特徴とする請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記装置はさらに、

前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、第 1 の設定画面を出力するように構成されている第 1 の出力モジュールと、

10	10
20	20
30	30
40	40
50	50

前記第 1 の設定画面に入力された誘導テキストを取得するように構成されている第 1 の取得モジュールと、

前記第 1 の取得モジュールにより取得された前記誘導テキスト及び前記目標画面に切替えるための所定画面切替命令に基づき、前記トリガーマッセージを作成して各メンバーにグループ送信するように構成されている第 1 のグループ送信モジュールと、を含む

ことを特徴とする請求項 9 に記載の装置。

【請求項 1 1】

前記装置はさらに、

前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、第 2 の設定画面を出力するように構成されている第 2 の出力モジュールと、

ユーザにより前記第 2 の設定画面に入力された誘導テキストを取得するように構成されている第 2 の取得モジュールと、

ユーザにより前記第 2 の設定画面から選択された目標画面を取得するとともに、該目標画面に切替えるための画面切替命令を生成するように構成されている第 3 の取得モジュールと、

前記第 2 の取得モジュールにより取得された前記誘導テキスト及び前記第 3 の取得モジュールにより生成された前記画面切替命令に基づき、前記トリガーマッセージを作成して各メンバーにグループ送信するように構成されている第 2 のグループ送信モジュールと、を含む

ことを特徴とする請求項 9 に記載の装置。

【請求項 1 2】

前記表示モジュールは、グループチャット画面に前記テキストリンクを強調表示するように構成されている表示サブモジュールを含む

ことを特徴とする請求項 8 に記載の装置。

【請求項 1 3】

前記切替モジュールは、

前記画面切替命令を実行して対応の目標画面に切替えるように構成されている切替サブモジュールと、

前記目標画面に入力された目標情報を取得するように構成されている取得サブモジュールと、

取得された前記目標情報を対応のサービス側にアップロードすることによって、前記目標情報を収集するように構成されているアップロードサブモジュールと、を含む

ことを特徴とする請求項 8 に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記目標画面は、グループアルバム画面、グループ出席画面、及びグループ活動画面を含み、

前記目標情報は、イメージ情報、地理的位置情報、サウンド情報、及びテキスト情報を含む

ことを特徴とする請求項 8 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 1 5】

プロセッサと、

プロセッサにより実行可能な指令を記憶するためのメモリと、を含み、

前記プロセッサは、

所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受け、

前記誘導テキストに基づき、対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示し、

前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することで、対応の目標画面に切替えて目標情報を収集する

ことを特徴とする情報収集装置。

10

20

30

40

50

## 【請求項 16】

プロセッサに実行されることにより、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の方法を実現することを特徴とするプログラム。

## 【請求項 17】

請求項 16 に記載のプログラムが記録された記録媒体。

## 【発明の詳細な説明】

## 【技術分野】

## 【0001】

本発明は通信分野に関し、特に、情報収集方法およびその装置、プログラム及び記録媒体に関する。

10

## 【背景技術】

## 【0002】

グループチャットの実行中において、一般的には、メンバーのフィードバック情報を迅速に収集する必要がある。例えば、一つのグループ活動を開催する際に、グループ管理者は各メンバーの該グループ活動に対するフィードバック意見を直ちに知る必要がある。したがって、如何にグループチャットの実行中に各メンバーのフィードバック情報を迅速に収集するかということは、ユーザのグループチャット体験にとってとても重要である。

## 【発明の概要】

## 【0003】

従来技術における既存の問題を解消するために、本発明は情報収集方法およびその装置、プログラム及び記録媒体を提供する。

20

## 【0004】

本発明の実施例の第 1 の局面によれば、情報収集方法を提供し、前記方法は、  
 所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガメッセージを受け取るステップと、  
 前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示するステップと、  
 前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することで対応の目標画面に切替えて目標情報を収集するステップと、を含む。

30

## 【0005】

好ましくは、ローカルメンバーが前記所定メンバーである場合、前記目標画面は、各メンバーに前記トリガメッセージをグループ送信することをトリガーするための所定トリガーオプションを含む。

## 【0006】

好ましくは、前記方法はさらに、  
 前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、第 1 の設定画面を出力するステップと、  
 前記第 1 の設定画面に入力された誘導テキストを取得するステップと、  
 取得された前記誘導テキスト及び前記目標画面に切替えるための所定画面切替命令に基づき、前記トリガメッセージを作成するとともに、該トリガメッセージを各メンバーにグループ送信するステップと、を含む。

40

## 【0007】

好ましくは、前記方法はさらに、  
 前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、第 2 の設定画面を出力するステップと、  
 ユーザにより前記第 2 の設定画面に入力された誘導テキストを取得するステップと、  
 ユーザにより前記第 2 の設定画面から選択された目標画面を取得するとともに、該目標画面に切替えるための画面切替命令を生成するステップと、  
 取得された前記誘導テキスト及び生成した前記画面切替命令に基づき、前記トリガメ

50

ッセージを作成して各メンバーにグループ送信するステップと、を含む。

【0008】

好ましくは、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示するステップは、グループチャット画面に前記テキストリンクを強調表示するステップを含む。

【0009】

好ましくは、前記画面切替命令を実行することで対応の目標画面に切替えて目標情報を収集するステップは、

前記画面切替命令を実行し対応の目標画面に切替えるステップと、

前記目標画面に入力された目標情報を取得するステップと、

取得された前記目標情報を対応のサービス側にアップロードし、前記目標情報を収集するステップと、を含む。

10

【0010】

好ましくは、前記目標画面はグループアルバム画面、グループ出席画面、及びグループ活動画面を含み、

前記目標情報はイメージ情報、地理的位置情報、サウンド情報、及びテキスト情報を含む。

【0011】

本発明の実施例の第2の局面によれば、情報収集装置を提供し、前記装置は、

所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受けように構成されている受信モジュールと、

20

前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示するように構成されている表示モジュールと、

前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することによって対応の目標画面に切替えて目標情報を収集するように構成されている切替モジュールと、を含む。

【0012】

好ましくは、ローカルメンバーが前記所定メンバーである場合、前記目標画面は、各メンバーに前記トリガーマッセージをグループ送信することをトリガーするための所定トリガーオプションを含む。

【0013】

30

好ましくは、前記装置はさらに、

前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、第1の設定画面を出力するように構成されている第1の出力モジュールと、

前記第1の設定画面に入力された誘導テキストを取得するように構成されている第1の取得モジュールと、

前記第1の取得モジュールにより取得された前記誘導テキスト及び前記目標画面に切替えるための所定画面切替命令に基づき、前記トリガーマッセージを作成して各メンバーにグループ送信するように構成されている第1のグループ送信モジュールと、を含む。

【0014】

好ましくは、前記装置はさらに、

40

前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、第2の設定画面を出力するように構成されている第2の出力モジュールと、

ユーザにより前記第2の設定画面に入力された誘導テキストを取得するように構成されている第2の取得モジュールと、

ユーザにより前記第2の設定画面から選択された目標画面を取得するとともに、該目標画面に切替えるための画面切替命令を生成するように構成されている第3の取得モジュールと、

前記第2の取得モジュールにより取得された前記誘導テキスト及び前記第3の取得モジュールにより生成された前記画面切替命令に基づき、前記トリガーマッセージを作成して各メンバーにグループ送信するように構成されている第2のグループ送信モジュールと、

50

を含む。

【0015】

好ましくは、前記表示モジュールは、グループチャット画面に前記テキストリンクを強調表示するように構成されている表示サブモジュールを含む。

【0016】

好ましくは、前記切替モジュールは、前記画面切替命令を実行して対応の目標画面に切替えるように構成されている切替サブモジュールと、

前記目標画面に入力された目標情報を取得するように構成されている取得サブモジュールと、

取得された前記目標情報を対応のサービス側にアップロードすることによって、前記目標情報を収集するように構成されているアップロードサブモジュールと、を含む。

【0017】

好ましくは、前記目標画面はグループアルバム画面、グループ出席画面、及びグループ活動画面を含み、

前記目標情報はイメージ情報、地理的位置情報、サウンド情報、及びテキスト情報を含む。

【0018】

本発明の実施例の第3の局面によれば、情報収集装置は、プロセッサと、

プロセッサにより実行可能な指令を記憶するためのメモリと、を含み、

前記プロセッサは、所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受け、

前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示し、

前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することで対応の目標画面に切替えて目標情報を収集する。

【0019】

本発明のその他の態様は、

プロセッサに実行されることにより、前記方法を実現することを特徴とするプログラムを提供する。

【0020】

本発明のその他の態様は、

前記プログラムが記録された記録媒体を提供する。

【0021】

本発明の実施例に係る技術方案は、以下の有益な効果を有する。

【0022】

本発明の上記の実施例において、所定メンバーからグループ送信された誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受けることによって、前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示する。前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行して対応の目標画面に切替えて目標情報を収集することによって、グループチャットの実行中におけるメンバーの目標情報を迅速に収集することができ、ユーザのグループチャット体験の向上に役立てる。

【0023】

以上の一般的な記述及び以下の詳細な記述は、例示のものに過ぎず、本開示を限定するものではないと理解すべきである。

【図面の簡単な説明】

【0024】

10

20

30

40

50

ここでの図面は、本明細書の一部として、本発明に適切な実施例を示し、明細書と合わせて本発明の原理を解釈する。

【図1】例示的な実施例における情報収集方法のフローを模式的に示す図である。

【図2】例示的な実施例における他の情報収集方法のフローを模式的に示す図である。

【図3】例示的な実施例における情報収集装置を模式的に示す図である。

【図4】例示的な実施例における他の情報収集装置を模式的に示す図である。

【図5】例示的な実施例における他の情報収集装置を模式的に示す図である。

【図6】例示的な実施例における他の情報収集装置を模式的に示す図である。

【図7】例示的な実施例における前記情報収集装置に用いる構造を模式的に示す図である。

10

【発明を実施するための形態】

【0025】

ここで、図面に示された例示的な実施例を詳細に説明する。以下の内容において、図面を言及するとき、特に説明しない限り、異なる図面における同じ数字が同一または同等の要素を示す。以下の例示的な実施例に記載の実施の形態は、本発明と一致するあらゆる実施の形態を代表するわけではない。逆に、それらは、添付された特許請求の範囲に詳細に記載される、本発明の一部の方面と一致する装置及び方法の例にすぎない。

【0026】

本発明で使用されている用語は本発明を規制することではなく、特定実施例を記載することを目的としている。コンテキストで他の意味を明確に表すことではない限り、本発明及び特許請求の範囲で使用されている単数形式の「1種」、「前記」及び「該」といった用語のいずれも多数形式を含む。更に、本発明で使用されている「及び/または」という用語は1つまたは複数の関連する列挙項目の如何なるまたはあらゆる組合せを含むことを指し且つ含むと理解すべきである。

20

【0027】

本発明では、「第1の」、「第2の」、「第3の」などの用語を用いて各種の情報を記載しているが、これらの情報はこれらの用語に限られないと理解すべきである。これらの用語は同じ種類の情報を互いに区別するために用いられる。例えば、本発明の範囲であれば、第1の情報は第2の情報とも称され得、類似的には、第2の情報も第1の情報とも称され得る。なお、用語の使用は言語環境によって決められ、例えば、ここに用いられる「仮に」という用語が「・・・の場合」、または「・・・際に」、または「・・・応じて」として理解され得る。

30

【0028】

本発明に係わる情報収集方法では、所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受けることによって、前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示する。前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行して対応の目標画面に切替えて目標情報を収集することによって、グループチャットの実行中におけるメンバーの目標情報を迅速に収集することができ、ユーザのグループチャット体験の向上に役立てる。

40

【0029】

図1に示すように、図1は例示的な実施例における情報収集方法を示し、該情報収集方法が端末に用いられ、下記のステップを含む。

【0030】

ステップ101において、所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受ける。

【0031】

ステップ102において、前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示する。

【0032】

50

ステップ103において、前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することで対応の目標画面に切替えて目標情報を収集する。

【0033】

ここで、上記ステップ101～ステップ103に係わる技術方案は、次の通り理解され得る。即ち、上記端末にインストールされているグループチャットクライアントソフトウェア（例えば、インスタントメッセージAPP）には情報収集論理（プログラム）はロードされ、該グループチャットクライアントソフトウェアが上記情報収集論理（プログラム）を作動させることによって、グループチャット実行中においてメンバーの目標情報を迅速に収集することができる。

10

【0034】

本実施例において、上記端末はユーザのモバイル端末であり得る。例えば、該モバイル端末はユーザのタッチパネルスマートフォンであり得る。上記目標画面はグループアルバム画面、（サインで出席を取る）グループ出席画面及びグループ活動画面を含み得る。上記目標情報はイメージ情報、地理的位置情報、サウンド情報及びテキスト情報を含み得る。実行する際に、上記目標画面及び目標情報が上記記載内容の言及したコンテンツだけでなくそれ以外のコンテンツをも含み得ることは勿論なことである。

【0035】

ユーザが端末にインストールされているクライアントソフトウェア（以下、APPと略称）を用いてグループチャットをする過程において、該APPはユーザに対してグループチャットサービスを提供するだけでなく、一般的には、グループチャットサービス以外の付加価値サービスも提供する。ユーザが該APPにより提供される付加価値サービスを利用する場合、該APPは、普通、各メンバーの上記付加価値サービスの使用過程において生じる該付加価値サービスに関わる目標情報を迅速に収集することを要する。

20

【0036】

例えば、該APPはグループチャットサービスを提供するだけでなく、ユーザに対してグループアルバムや、グループ出席や、グループ活動などの機能も提供することができる。ユーザがグループアルバム機能を利用して、あるオフライン活動に関わるグループアルバムを作成した場合、該APPは普通今回のオフライン活動に関わる写真を迅速に収集することを要する。ユーザがグループ出席機能を利用している場合、該APPは普通各メンバーの地理的位置情報等の出席情報を迅速に収集することを要する。ユーザがグループ活動機能を利用している場合、該APPは普通開催されたオフライン活動の主題に対する各メンバーの文字フィードバック情報、または、音声フィードバック情報を迅速に収集することを要する。

30

【0037】

従来技術において、各メンバーの上記付加価値サービスの使用過程において生成した、当該付加価値サービスに関わる目標情報が上記APPにより収集されることは、普通、ユーザによる自発的なアップロードによって実現されるので、各メンバーの目標情報を迅速に収集することはできない。

【0038】

本実施例において、各メンバーの目標情報をより迅速に収集するために、上記目標画面において、各メンバーごとにトリガーメッセージをグループ送信するための一つのトリガーオプションを予め設定することができる。

40

【0039】

所定メンバーが上記APPの提供する付加価値サービスを利用する過程において、該トリガーオプションに対し所定トリガー操作を実行することによって、他の各メンバーに一つのトリガーメッセージをグループ送信するようAPPをトリガーすることができる。ここで、該トリガーメッセージは誘導テキスト及び画面切替命令を含み得る。上記誘導テキストは、該所定メンバーがカスタマイズして入力した誘導メッセージであり得、該画面切替命令は、APPシステムがカスタマイズした、目標画面に切替るための命令であり得る

50

## 【 0 0 4 0 】

これと同時に、上記所定メンバーが上記付加価値サービスを利用する過程において、上記 A P P は上記トリガーオプションに対するトリガーイベントをリアルタイムでモニタリングした場合に、モニタリングされたトリガーイベントが上記所定トリガー操作に対応する所定トリガーイベントであるか否かを判定することができ、モニタリングされたトリガーイベントが上記所定トリガー操作に対応する所定トリガーイベントであると判定した場合、上記 A P P をトリガーしてその他の各メンバーに上記トリガーメッセージをグループ送信することができる。

## 【 0 0 4 1 】

ここに、次のことを説明しておく。実際的に実行する際に、上記目標画面は一つの独立した画面であり得るし、複数のサブ画面を含み得る。例えば、該目標画面がグループ出席画面である場合、該目標画面は通常に一つの独立した画面である。該目標画面がグループアルバム画面である場合、該目標画面は通常に複数のサブアルバムを含み得、このとき、該目標画面がホーム画面だけでなく、上記複数のサブアルバムにそれぞれ対応する複数のサブ画面を含み得る。該目標画面がグループ活動画面である場合、該目標画面は通常に複数の活動主題を含み得、このとき、該目標画面はホーム画面だけでなく、上記複数の活動主題にそれぞれ対応する複数のサブ画面を含み得る。

## 【 0 0 4 2 】

以下、上記のように記載されている二つの状況に応じて、上記 A P P が各メンバーに上記トリガーメッセージをグループ送信する過程について説明を行う。

## 【 0 0 4 3 】

示される一実施形態において、上記目標画面が一つの独立した画面である場合、上記トリガーオプションは予め該目標画面の独立した画面に設定され得る。上記 A P P が上記トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに第 1 の設定画面を出力でき、このとき、該所定メンバーは該第 1 の設定画面に誘導テキストを入力することができる。

## 【 0 0 4 4 】

入力済みの後、該 A P P は該所定メンバーが該第 1 の設定画面に入力した誘導テキストを取得でき、そして、取得された該誘導テキスト、及び該目標画面に切替えるための所定画面切替命令に基づき、上記トリガーメッセージを作成する。トリガーメッセージの作成に成功した後、該 A P P のグループチャット機能によって該トリガーメッセージを各メンバーにグループ送信することができる。ここで、上記所定タッチ操作はクリック操作であり得、上記所定タッチイベントは上記クリック操作に対応するクリックイベントであり得る。

## 【 0 0 4 5 】

示された他の実施形態において、上記目標画面が複数のサブ画面を含む場合、上記トリガーオプションは予めそれぞれ該目標画面のホーム画面、及び各サブ画面に設定されることができる。上記 A P P は、上記サブ画面におけるトリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、依然として上記所定メンバーに上記第 1 の設定画面を出力することができる。その具体的な実現過程について詳しく説明しない。

## 【 0 0 4 6 】

上記 A P P は、上記ホーム画面におけるトリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに第 2 の設定画面を出力することができ、このとき、該所定メンバーは該第 2 の設定画面に誘導テキストを入力するとともに、該第 2 の設定画面から対応の目標サブ画面を選択することができる。

## 【 0 0 4 7 】

入力済みの後、該 A P P は、該所定メンバーが該第 2 の設定画面に入力した誘導テキスト、及び該第 2 の設定画面から選択した目標サブ画面を取得するとともに、バックグラウンドで該目標サブ画面に切替えるための画面切替命令を生成し、そして、取得された該誘

10

20

30

40

50

導テキスト及び生成した該画面切替命令に基づき、上記トリガーマッセージを作成することができる。トリガーマッセージの作成に成功した後、該APPのグループチャット機能によって該トリガーマッセージを各メンバーにグループ送信することができる。

【0048】

ここで、上記所定メンバーはグループ管理者またはグループ管理者に相当する権限を有するメンバーであり得る。例えば、上記目標画面がグループ出席画面である場合、該所定メンバーはグループ管理者であり得る。上記目標画面がグループアルバム画面である場合、該所定メンバーはグループ管理者及び上記グループアルバム画面における各サブアルバムの作成者であり得る。上記目標画面がグループ活動画面である場合、該所定メンバーはグループ管理者及び上記グループ活動画面における各活動主題の主催者であり得る。

10

【0049】

本実施例において、上記APPが上記トリガーマッセージをグループ送信して、各メンバーのAPPが上記トリガーマッセージを受けた場合、該トリガーマッセージにおける誘導テキストに基づき、対応するテキストリンクを生成でき、そして、生成されたテキストリンクをグループチャット画面に表示する。ここで、グループチャット画面におけるグループチャットメッセージが多くあるため、上記APPが該テキストリンクをグループチャット画面に表示するときに、それを強調表示することができる。例えば、該テキストリンクをハイライトさせる、または、特別なフォントで表示することができる。

【0050】

該テキストリンクがグループチャット画面に表示された後、各メンバーは該テキストリンクに対し所定トリガー操作を行うことによって、対応の目標画面に切替えるよう上記APPをトリガーすることができる。これと同時に、上記APPはバックグラウンドで該テキストリンクに対するトリガーイベントをモニタリングすることができ、該テキストリンクに対する、上記所定トリガー操作に対応する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、バックグラウンドで上記トリガーマッセージに含まれる画面切替命令を自動的に実行し、対応の目標画面に切替えることができる。対応の目標画面に切替わった後、上記APPは前記目標画面に入力された目標情報を取得するとともに、取得された前記目標情報を対応のサービス側にアップロードすることによって、前記目標情報を収集することができる。

20

【0051】

以下、2つの具体的な実例を通して上記の技術方案を説明する。

30

【0052】

一方では、上記目標画面がグループ出席画面であるとするれば、上記トリガーオプションは該グループ出席画面における「皆さんの出席を誘う」という一つのトリガーオプションであり得る。

【0053】

APPは、該画面における上記トリガーオプションに対するクリックイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに上記第1の設定画面を出力するとともに、該所定メンバーが該第1の設定画面に入力した誘導テキストを取得し、そして、取得された該誘導テキスト、及び該目標画面に切替るための所定画面切替命令に基づき上記トリガーマッセージを作成する。

40

【0054】

ここで、該誘導テキストは「皆さん、自分の地理位置をアップロードしてご出席を取ってください」という誘導テキストであり得、該画面切替命令は該APPシステムのカスタマイズした「mitalk://control/jump\_to\_location」（ロケーション画面に切替えることを表示する）という画面切替命令であり得、この場合、上記APPにより生成されたトリガーマッセージは「皆さん、自分の地理位置をアップロードしてご出席を取ってください{ mitalk://control/jump\_to\_location }」というトリガーマッセージであり得る。該トリガーマッセージが作成された後、上記APPは該トリガーマッセージを現在のグループのうちの他の

50

各メンバーにグループ送信することができる。

【0055】

他の各メンバーが上記トリガーメッセージを受けた後、グループチャット画面に「皆さん、自分の地理位置をアップロードしてご出席を取ってください」というテキストリンクをハイライトさせ得、この場合、上記APPはバックグラウンドで該テキストリンクに対する所定トリガーイベントをリアルタイムでモニタリングすることができる。

【0056】

上記APPは、該テキストリンクに対する所定トリガーイベント（例えば、クリックイベント）をモニタリングした場合、バックグラウンドで上記「mitalk://control/jump\_to\_location」という命令を自動的に実行してから、ロケーション画面に切替えることができる。ロケーション画面において「位置をアップロードする」というオプションを提供してあり、ローカルメンバーは該オプションをクリックして自分の地理的位置情報をサービス側にアップロードして出席を取ることができる。出席の取り済みの後、グループの各メンバーのチェックをするために、上記APPは、サービス側に保存されている、各メンバーによりアップロードされた地理的位置情報を、ローカルと同期させることができる。

【0057】

これから分かるように、このような方式によって、メンバーが上記APPにより提供されるグループ出席サービスを利用する際に、グループ管理者は各メンバーの地理的位置情報を迅速に収集できるため、ユーザのグループチャット体験を向上できる。

【0058】

一方、該目標画面がグループアルバム画面であるとすれば、上記トリガーオプションは、該グループアルバム画面のホーム画面、または、各サブ画面における「イメージをアップロードするよう誘う」というトリガーオプションであり得る。APPは、ホーム画面における上記トリガーオプションに対するクリックイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに上記第2の設定画面を出力するとともに、該所定メンバーが該第2の設定画面に入力した誘導テキスト、及び該第2の設定画面から選択した目標サブ画面を取得し、バックグラウンドで該目標サブ画面に切替えるための画面切替命令を生成し、そして、取得された該誘導テキスト及び生成した該画面切替命令に基づき上記トリガーメッセージを作成することができる。当然のことながら、APPは、サブ画面における上記トリガーオプションに対するクリックイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに第1の設定画面を出力することができる。例えば、該所定メンバーが一つのサブアルバムを作成した後、該サブアルバムにおける上記トリガーオプションをクリックすることによって、上記トリガーメッセージをグループ送信するよう上記APPをトリガーすることができる。その具体的な実現過程について詳しく説明しない。

【0059】

ここで、上記誘導テキストは「皆さんの今回の活動の個人写真をアップロードしてください」という誘導テキストであり得、上記画面切替命令は該APPシステムのカスタマイズした「mitalk://control/jump\_to\_take\_photo」（選択されたサブアルバムのアップロード画面に切替えることを表す）の画面切替命令であり得、この場合、上記APPにより生成されたトリガーメッセージは「皆さんの今回の活動の個人写真をアップロードしてください{ mitalk://control/jump\_to\_take\_photo }」というトリガーメッセージであり得る。該トリガーメッセージが作成された後、上記APPは該トリガーメッセージを現在のグループのうちの他の各メンバーにグループ送信することができる。

【0060】

他の各メンバーが上記トリガーメッセージを受けた後、グループチャット画面において「皆さんの今回の活動の個人写真をアップロードしてください」というテキストリンクをハイライトさせ得、この場合、上記APPはバックグラウンドで該テキストリンクに対する所定トリガーイベントをリアルタイムでモニタリングすることができる。

## 【 0 0 6 1 】

上記 A P P は、該テキストリンクに対する所定トリガーイベント（例えば、イベントをクリックする）をモニタリングした場合、バックグラウンドで上記「m i t t a l k : / / c o n t r o l / j u m p \_ t o \_ t a k e \_ p h o t o」という命令を自動的に実行してから、選択されたサブアルバムのアップロード画面に切替えることができる。アップロード画面において「写真をアップロードする」オプションを提供することにより、ローカルメンバーは該オプションをクリックしてアップロードする必要のあるローカル写真を選択して、サービス側の該サブアルバムにアップロードすることができる。アップロード後、グループの各メンバーのチェックをするために、上記 A P P は、サービス側に保存されている該サブアルバムにおける各メンバーによりアップロードされた写真を、ローカルと同期させることができる。

10

## 【 0 0 6 2 】

これから分かるように、このような方式によって、メンバーが上記 A P P により提供されたグループアルバムサービスを利用する際に、グループ管理者は各メンバーの写真を迅速に収集できるので、ユーザのグループチャット体験を向上できる。

## 【 0 0 6 3 】

なお、実行する際に、上記目標画面はグループ活動画面であってもよく、グループ活動画面は複数のグループ活動主題を含み、それぞれの主題はサブ画面に別々に対応し、上記トリガーオプションはホーム画面及び各サブ画面にそれぞれ設定されることができる。上記所定メンバーは該トリガーオプションに対し所定トリガー操作を実行することによって、一つの活動主題を選択するとともに、ローカルメンバーが該活動主題に対してフィードバックしたテキスト情報またはサウンド情報を収集するよう上記 A P P をトリガーして、収集された情報を対応のサービス側にアップロードすることができる。ここで、このような応用状況に関しては、その具体的な実現過程は上記のように記載されている上記目標画面がグループアルバム画面である応用状況の実現過程と同一であるので、ここに詳しく説明しない。

20

## 【 0 0 6 4 】

上記実施例において、所定メンバーからグループ送信された誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受けることによって、前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示する。前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行して対応の目標画面に切替えて目標情報を収集することによって、グループチャットの実行中におけるメンバーの目標情報を迅速に収集することができ、ユーザのグループチャット体験の向上に役立つ。

30

## 【 0 0 6 5 】

図 2 に示すように、図 2 は例示的な実施例における情報収集方法を示す。該情報収集方法は端末に用いられ、下記のステップを含む：

ステップ 2 0 1 において、所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受ける。

## 【 0 0 6 6 】

ステップ 2 0 2 において、前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを生成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを強調表示する。

40

## 【 0 0 6 7 】

ステップ 2 0 3 において、前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行して対応の目標画面に切替える。

## 【 0 0 6 8 】

ステップ 2 0 4 において、前記目標画面に入力された目標情報を取得する。

## 【 0 0 6 9 】

ステップ 2 0 5 において、取得された前記目標情報を対応のサービス側にアップロードすることによって、前記目標情報を収集する。

50

## 【 0 0 7 0 】

ここで、上記ステップ 2 0 1 ~ ステップ 2 0 5 に係わる技術方案は次の通り理解され得る。即ち、上記端末にインストールされているグループチャットクライアントソフトウェア（例えば、インスタントメッセージ A P P ）には情報収集論理（プログラム）はロードされ、該グループチャットクライアントソフトウェアが上記情報収集論理（プログラム）を作動させることによって、グループチャット実行中においてメンバーの目標情報を迅速に収集することができる。

## 【 0 0 7 1 】

本実施例において、上記端末はユーザのモバイル端末であり得る。例えば、該モバイル端末はユーザのタッチパネルスマートフォンであり得る。上記目標画面はグループアルバム画面、（サインで出席を取る）グループ出席画面及びグループ活動画面を含み得る。上記目標情報はイメージ情報、地理的位置情報、サウンド情報及びテキスト情報を含み得る。実行する際に、上記目標画面及び目標情報が上記記載内容の言及したコンテンツだけでなくそれ以外のコンテンツをも含み得ることは勿論なことである。

10

## 【 0 0 7 2 】

ユーザが端末にインストールされているクライアントソフトウェア（以下、A P P と略称）を用いてグループチャットをする過程において、該 A P P はユーザに対してグループチャットサービスを提供するだけでなく、一般的には、グループチャットサービス以外の付加価値サービスも提供する。ユーザが該 A P P により提供される付加価値サービスを利用する場合、該 A P P は、普通、各メンバーの上記付加価値サービスの使用過程において生じる該付加価値サービスに関わる目標情報を迅速に収集することを要する。

20

## 【 0 0 7 3 】

例えば、該 A P P はグループチャットサービスを提供するだけでなく、ユーザに対してグループアルバムや、グループ出席や、グループ活動などの機能も提供することができる。ユーザがグループアルバム機能を利用して、あるオフライン活動に関わるグループアルバムを作成した場合、該 A P P は普通今回のオフライン活動に関わる写真を迅速に収集することを要する。ユーザがグループ出席機能を利用している場合、該 A P P は普通各メンバーの地理的位置情報等の出席情報を迅速に収集することを要する。ユーザがグループ活動機能を利用している場合、該 A P P は普通開催されたオフライン活動の主題に対する各メンバーの文字フィードバック情報、または、音声フィードバック情報を迅速に収集することを要する。

30

## 【 0 0 7 4 】

従来技術において、各メンバーの上記付加価値サービスの使用過程において生成した、当該付加価値サービスに関わる目標情報が上記 A P P により収集されることは、普通、ユーザによる自発的なアップロードによって実現されるので、各メンバーの目標情報を迅速に収集することはできない。

## 【 0 0 7 5 】

本実施例において、各メンバーの目標情報をより迅速に収集するために、上記目標画面において、各メンバーがトリガーマッセージをグループ送信するための一つのトリガーオプションを予め設定することができる。

40

## 【 0 0 7 6 】

所定メンバーが上記 A P P の提供する付加価値サービスを利用する過程において、該トリガーオプションに対し所定トリガー操作を実行することによって、他の各メンバーに一つのトリガーマッセージをグループ送信するよう A P P をトリガーすることができる。ここで、該トリガーマッセージは誘導テキスト及び画面切替命令を含み得る。上記誘導テキストは、該所定メンバーがカスタマイズして入力した誘導メッセージであり得、該画面切替命令は、A P P システムがカスタマイズした、目標画面に切替るための命令であり得る。

## 【 0 0 7 7 】

これと同時に、上記所定メンバーが上記付加価値サービスを利用する過程において、上

50

記APPは上記トリガーオプションに対するトリガーイベントをリアルタイムでモニタリングした場合に、モニタリングされたトリガーイベントが上記所定トリガー操作に対応する所定トリガーイベントであるか否かを判定することができ、モニタリングされたトリガーイベントが上記所定トリガー操作に対応する所定トリガーイベントであると判定した場合、上記APPをトリガーしてその他の各メンバーに上記トリガーメッセージをグループ送信することができる。

【0078】

ここに、次のことを説明しておく。実際的に実行する際に、上記目標画面は一つの独立した画面であり得るし、複数のサブ画面を含み得る。例えば、該目標画面がグループ出席画面である場合、該目標画面は通常一つの独立した画面である。該目標画面がグループアルバム画面である場合、該目標画面は通常複数のサブアルバムを含み得、このとき、該目標画面がホーム画面だけでなく、上記複数のサブアルバムにそれぞれ対応する複数のサブ画面を含み得る。該目標画面がグループ活動画面である場合、該目標画面は通常複数の活動主題を含み得、このとき、該目標画面はホーム画面だけでなく、上記複数の活動主題にそれぞれ対応する複数のサブ画面を含み得る。

10

【0079】

以下、上記のように記載されている二つの状況に応じて、上記APPが各メンバーに前記トリガーメッセージをグループ送信する過程について説明を行う。

【0080】

示される一実施形態において、上記目標画面が一つの独立した画面である場合、上記トリガーオプションは予め該目標画面の独立した画面に設定され得る。上記APPが上記トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに第1の設定画面を出力でき、このとき、該所定メンバーは該第1の設定画面に誘導テキストを入力することができる。

20

【0081】

入力済みの後、該APPは該所定メンバーが該第1の設定画面に入力した誘導テキストを取得でき、そして、取得された該誘導テキスト、及び該目標画面に切替えるための所定画面切替命令に基づき、上記トリガーメッセージを作成する。トリガーメッセージの作成に成功した後、該APPのグループチャット機能によって該トリガーメッセージを各メンバーにグループ送信することができる。ここで、上記所定タッチ操作はクリック操作であり得、上記所定タッチイベントは上記クリック操作に対応するクリックイベントであり得る。

30

【0082】

示された他の実施形態において、上記目標画面が複数のサブ画面を含む場合、上記トリガーオプションは予めそれぞれ該目標画面のホーム画面、及び各サブ画面に設定されることができる。上記APPは、上記サブ画面におけるトリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、依然として上記所定メンバーに上記第1の設定画面を出力することができる。その具体的な実現過程について詳しく説明しない。

【0083】

上記APPは、上記ホーム画面におけるトリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに第2の設定画面を出力ことができ、このとき、該所定メンバーは該第2の設定画面に誘導テキストを入力するとともに、該第2の設定画面から対応の目標サブ画面を選択することができる。

40

【0084】

入力済みの後、該APPは、該所定メンバーが該第2の設定画面に入力した誘導テキスト、及び該第2の設定画面から選択した目標サブ画面を取得するとともに、バックグラウンドで該目標サブ画面に切替えるための画面切替命令を生成し、そして、取得された該誘導テキスト及び生成した該画面切替命令に基づき、上記トリガーメッセージを作成することができる。トリガーメッセージの作成に成功した後、該APPのグループチャット機能によって該トリガーメッセージを各メンバーにグループ送信することができる。

50

## 【 0 0 8 5 】

ここで、上記所定メンバーはグループ管理者またはグループ管理者に相当する権限を有するメンバーであり得る。例えば、上記目標画面がグループ出席画面である場合、該所定メンバーはグループ管理者であり得る。上記目標画面がグループアルバム画面である場合、該所定メンバーはグループ管理者及び上記グループアルバム画面における各サブアルバムの作成者であり得る。上記目標画面がグループ活動画面である場合、該所定メンバーはグループ管理者及び上記グループ活動画面における各活動主題の主催者であり得る。

## 【 0 0 8 6 】

本実施例において、上記 A P P が上記トリガーマッセージをグループ送信して、各メンバーの A P P が上記トリガーマッセージを受けた場合、該トリガーマッセージにおける誘導テキストに基づき、対応するテキストリンクを生成でき、そして、生成されたテキストリンクをグループチャット画面に表示する。ここで、グループチャット画面におけるグループチャットメッセージが多くあるため、上記 A P P が該テキストリンクをグループチャット画面に表示するときに、それを強調表示することができる。例えば、該テキストリンクをハイライトさせる、または、特別なフォントで表示することができる。

10

## 【 0 0 8 7 】

該テキストリンクがグループチャット画面に表示された後、各メンバーは該テキストリンクに対し所定トリガー操作を行うことによって、対応の目標画面に切替えるよう上記 A P P をトリガーすることができる。これと同時に、上記 A P P はバックグラウンドで該テキストリンクに対するトリガーイベントをモニタリングすることができ、該テキストリンクに対する、上記所定トリガー操作に対応する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、バックグラウンドで上記トリガーマッセージに含まれる画面切替命令を自動的に実行し、対応の目標画面に切替えることができる。対応の目標画面に切替わった後、上記 A P P は前記目標画面に入力された目標情報を取得するとともに、取得された前記目標情報を対応のサービス側にアップロードすることによって、前記目標情報を収集することができる。

20

## 【 0 0 8 8 】

以下、2つの具体的な事例を通して上記の技術方案を説明する。

## 【 0 0 8 9 】

一方では、上記目標画面がグループ出席画面であるとすれば、上記トリガーオプションは該グループ出席画面における「皆さんの出席を誘う」という一つのトリガーオプションであり得る。

30

## 【 0 0 9 0 】

A P P は、該画面における上記トリガーオプションに対するクリックイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに上記第1の設定画面を出力するとともに、該所定メンバーが該第1の設定画面に入力した誘導テキストを取得し、そして、取得された該誘導テキスト、及び該目標画面に切替えるための所定画面切替命令に基づき上記トリガーマッセージを作成する。

## 【 0 0 9 1 】

ここで、該誘導テキストは「皆さん、自分の地理位置をアップロードしてご出席を取ってください」という誘導テキストであり得、該画面切替命令は該 A P P システムのカスタマイズした「`mitalk://control/jump_to_location`」（ロケーション画面に切替えることを表示する）という画面切替命令であり得、この場合、上記 A P P により生成されたトリガーマッセージは「皆さん、自分の地理位置をアップロードしてご出席を取ってください{ `mitalk://control/jump_to_location` }」というトリガーマッセージであり得る。該トリガーマッセージが作成された後、上記 A P P は該トリガーマッセージを現在のグループのうちの他の各メンバーにグループ送信することができる。

40

## 【 0 0 9 2 】

他の各メンバーが上記トリガーマッセージを受けた後、グループチャット画面に「皆さ

50

ん、自分の地理位置をアップロードしてご出席を取ってください」というテキストリンクをハイライトさせ得、この場合、上記APPはバックグラウンドで該テキストリンクに対する所定トリガーイベントをリアルタイムでモニタリングすることができる。

【0093】

上記APPは、該テキストリンクに対する所定トリガーイベント（例えば、クリックイベント）をモニタリングした場合、バックグラウンドで上記「mitalk://control/jump\_to\_location」という命令を実行してから、ロケーション画面に切替えることができる。ロケーション画面において「位置をアップロードする」というオプションを提供しており、ローカルメンバーは該オプションをクリックして自分の地理的位置情報をサービス側にアップロードして出席を取ることができる。出席の取り済みの後、グループの各メンバーのチェックをするために、上記APPは、サービス側に保存されている、各メンバーによりアップロードされた地理的位置情報を、ローカルと同期させることができる。

10

【0094】

これから分かるように、このような方式によって、メンバーが上記APPにより提供されるグループ出席サービスを利用する際に、グループ管理者は各メンバーの地理的位置情報を迅速に収集できるため、ユーザのグループチャット体験を向上できる。

【0095】

他方では、該目標画面がグループアルバム画面であるとすれば、上記トリガーオプションは、該グループアルバム画面のホーム画面、または、各サブ画面における「イメージをアップロードするよう誘う」というトリガーオプションであり得る。APPは、ホーム画面における上記トリガーオプションに対するクリックイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに上記第2の設定画面を出力するとともに、該所定メンバーが該第2の設定画面に入力した誘導テキスト、及び該第2の設定画面から選択した目標サブ画面を取得するとともに、バックグラウンドで該目標サブ画面に切替えるための画面切替命令を生成し、そして、取得された該誘導テキスト及び生成した該画面切替命令に基づき上記トリガーマッセージを作成することができる。当然のことながら、APPは、サブ画面における上記トリガーオプションに対するクリックイベントをモニタリングした場合、上記所定メンバーに第1の設定画面を出力することができる。例えば、該所定メンバーが一つのサブアルバムを作成した後、該サブアルバムにおける上記トリガーオプションをクリックすることによって、上記トリガーマッセージをグループ送信するよう上記APPをトリガーすることができる。その具体的な実現過程について詳しく説明しない。

20

30

【0096】

ここで、上記誘導テキストは「皆さんの今回の活動の個人写真をアップロードしてください」という誘導テキストであり得、上記画面切替命令は該APPシステムのカスタマイズした「mitalk://control/jump\_to\_take\_photo」（選択されたサブアルバムのアップロード画面に切替えることを表す）の画面切替命令であり得、この場合、上記APPにより生成されたトリガーマッセージは「皆さんの今回の活動の個人写真をアップロードしてください{ mitalk://control/jump\_to\_take\_photo }」というトリガーマッセージであり得る。該トリガーマッセージが作成された後、上記APPは該トリガーマッセージを現在のグループのうちの他の各メンバーにグループ送信することができる。

40

【0097】

他の各メンバーが上記トリガーマッセージを受けた後、グループチャット画面において「皆さんの今回の活動の個人写真をアップロードしてください」というテキストリンクをハイライトさせ得、この場合、上記APPはバックグラウンドで該テキストリンクに対する所定トリガーイベントをリアルタイムでモニタリングすることができる。

【0098】

上記APPは、該テキストリンクに対する所定トリガーイベント（例えば、イベントをクリックする）をモニタリングした場合、バックグラウンドで上記「mitalk://

50

control/jump\_to\_take\_photo」という命令を自動的に実行してから、選択されたサブアルバムのアップロード画面に切替えることができる。アップロード画面において「写真をアップロードする」オプションを提供することにより、ローカルメンバーは該オプションをクリックしてアップロードする必要のあるローカル写真を選択して、サービス側の該サブアルバムにアップロードすることができる。アップロード後、グループの各メンバーのチェックをするために、上記APPは、サービス側に保存されている該サブアルバムにおける各メンバーによりアップロードされた写真を、ローカルと同期させることができる。

【0099】

これから分かるように、このような方式によって、メンバーが上記APPにより提供されたグループアルバムサービスを利用する際に、グループ管理者は各メンバーの写真を迅速に収集できるので、ユーザのグループチャット体験を向上できる。

【0100】

なお、実行する際に、上記目標画面はグループ活動画面であってもよく、グループ活動画面は複数のグループ活動主題を含み、それぞれの主題はサブ画面に別々に対応し、上記トリガーオプションはホーム画面及び各サブ画面にそれぞれ設定されることができる。上記所定メンバーは該トリガーオプションに対し所定トリガー操作を実行することによって、一つの活動主題を選択するとともに、ローカルメンバーが該活動主題に対してフィードバックしたテキスト情報またはサウンド情報を収集するよう上記APPをトリガーして、収集された情報を対応のサービス側にアップロードすることができる。ここで、このような応用状況に関しては、その具体的な実現過程は上記のように記載されている上記目標画面がグループアルバム画面である応用状況の実現過程と同一であるので、ここに詳しく説明しない。

【0101】

上記実施例において、所定メンバーからグループ送信された誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーメッセージを受けることによって、前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示する。前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行して対応の目標画面に切替えて目標情報を収集することによって、グループチャットの実行中におけるメンバーの目標情報を迅速に収集することができ、ユーザのグループチャット体験の向上に役立つ。

【0102】

上記情報収集方法の実施例に対応するように、本発明はさらに情報収集装置の実施例も提供する。

【0103】

図3は例示的な実施例における情報収集装置を模式的に示すブロック図である。

【0104】

図3に示すように、例示的な実施例における情報収集装置300は、受信モジュール301、表示モジュール302、及び切替モジュール303を含んでおり、

前記受信モジュール301は、所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーメッセージを受けるように構成され、

前記示モジュール302は、前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示するように構成され、

前記切替モジュール303は、前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することによって対応の目標画面に切替わって、目標情報を収集するように構成されている。

【0105】

上記実施例において、所定メンバーからグループ送信された誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーメッセージを受けることによって、前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示

10

20

30

40

50

する。前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行して対応の目標画面に切替えて目標情報を収集することによって、グループチャットの実行中におけるメンバーの目標情報を迅速に収集することができ、ユーザのグループチャット体験の向上に役立てる。

**【 0 1 0 6 】**

図 4 を参照すると、図 4 は本発明の例示的な実施例における他の装置を示すブロック図である。該実施例は、前記図 3 に示す実施例を基に、ローカルメンバーが前記所定メンバーである場合、前記目標画面は所定トリガーオプションを含み、前記所定トリガーオプションは各メンバーに前記トリガーメッセージをグループ送信することをトリガーするために用いられる。前記装置 3 0 0 はさらに、第 1 の出力モジュール 3 0 4、第 1 の取得モジュール 3 0 5、及び第 1 のグループ送信モジュール 3 0 6 を含んでおり、

10

前記第 1 の出力モジュール 3 0 4 は、前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、第 1 の設定画面を出力するように構成され、前記第 1 の取得モジュール 3 0 5 は、前記第 1 の設定画面に入力された誘導テキストを取得するように構成され、

前記第 1 のグループ送信モジュール 3 0 6 は、前記第 1 の取得モジュール 3 0 5 により取得された前記誘導テキスト及び前記目標画面に切替えるための所定画面切替命令に基づき、前記トリガーメッセージを作成するとともに、該トリガーメッセージを各メンバーにグループ送信するように構成されている。

**【 0 1 0 7 】**

20

図 5 を参照すると、図 5 は本発明の例示的な実施例における他の装置を示すブロック図である。該実施例は、前記図 3 に示す実施例を基に、ローカルメンバーが前記所定メンバーである場合、前記目標画面は所定トリガーオプションを含み、前記所定トリガーオプションは各メンバーに前記トリガーメッセージをグループ送信することをトリガーするために用いられる。前記装置 3 0 0 はさらに、第 2 の出力モジュール 3 0 7、第 2 の取得モジュール 3 0 8、第 3 の取得モジュール 3 0 9、及び第 2 のグループ送信モジュール 3 1 0 を含んでおり、

前記第 2 の出力モジュール 3 0 7 は、前記所定トリガーオプションに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、第 2 の設定画面を出力するように構成され、

前記第 2 の取得モジュール 3 0 8 は、ユーザが前記第 2 の設定画面に入力した誘導テキストを取得するように構成され、

30

前記第 3 の取得モジュール 3 0 9 は、ユーザが前記第 2 の設定画面から選択した目標画面を取得するとともに、該目標画面に切替えるための画面切替命令を生成するように構成され、

前記第 2 のグループ送信モジュール 3 1 0 は、前記第 2 の取得モジュール 3 0 8 により取得された前記誘導テキスト、及び前記第 3 の取得モジュール 3 0 9 により生成された前記画面切替命令に基づき、前記トリガーメッセージを作成するとともに、該トリガーメッセージを各メンバーにグループ送信するように構成されている。

**【 0 1 0 8 】**

ここに、次のことを説明しておく。上記図 5 に示す装置に係わる実施例に示される第 2 の出力モジュール 3 0 7、第 2 の取得モジュール 3 0 8、第 3 の取得モジュール 3 0 9、及び第 2 のグループ送信モジュール 3 1 0 の構造は、前記図 4 に示す装置に係わる実施例に含まれ得る。本発明はこれを限定するものではない。

40

**【 0 1 0 9 】**

図 6 を参照すると、図 6 は本発明の例示的な実施例における他の装置を示すブロック図である。該実施例は前記図 3 に示す実施例を基に、前記表示モジュール 3 0 2 は、グループチャット画面に前記テキストリンクを強調表示するように構成されている表示サブモジュール 3 0 2 A を含み得る。

**【 0 1 1 0 】**

ここに、次のことを説明しておく。上記図 6 に示す装置に係わる実施例に示される表示

50

サブモジュール302Aの構造は前記図4～5に示す装置に係わる実施例に含まれ得る。本発明はこれを限定するものではない。

【0111】

上記の各実施例において、前記目標画面は、グループアルバム画面、グループ出席画面、及びグループ活動画面を含み得る。前記目標情報は、イメージ情報、地理的位置情報、サウンド情報、及びテキスト情報を含み得る。

【0112】

上記装置における各モジュールの機能及び作用の実現過程としては、具体的には、上記方法における対応のステップの実現過程を参照する。ここに詳しく説明しない。

【0113】

装置実施例としては、それがだいたい方法実施例に対応しているので、方法実施例における対応箇所の説明を参照すればよい。上記のように記載されている装置実施例は模式的なものだけであり、分離の部材として説明される前記モジュールは物理的に分離されるものであってもよいし、そうではなくてもよく、モジュールとして表示される部材は物理的モジュールであってもよいし、そうではなくてもよく、即ち、一つの箇所に位置してもよいし複数のネットワークモジュールに分布してもよい。実際的な必要に応じて、そのうちの一部または全部のモジュールを選択して本発明に係る方案の目的を実現することができる。当業者は創造的な労働を必要としなくても理解して実施することができる。

【0114】

相応に、本発明はさらに情報収集装置を提供し、前記装置は、  
 プロセッサにより実行可能な指令を記憶するためのメモリと、を含み、  
 前記プロセッサは、  
 所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受け、  
 前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示し、  
 前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することで対応の目標画面に切替えて目標情報を収集する。

【0115】

相応に、本発明はさらにメモリと、前記メモリに記憶されている一つ以上のプログラムとを含む端末を提供しており、前記端末が、  
 所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガーマッセージを受ける命令と、  
 前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示する命令と、  
 前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することで対応の目標画面に切替えて目標情報を収集する命令と、を実行するように、  
 一つ以上のプロセッサにより前記一つ以上のプログラムを実行するように構成されている。

【0116】

図7は例示的な実施例における情報収集装置の構造を模式的に示す図である。

【0117】

図7に示すように、例示的な実施例における情報収集装置700は、携帯電話、スマートデバイス、コンピュータ、デジタル放送端末、メッセージ受発信手段、ゲームコンソール、タブレットデバイス、医療機器、フィットネス機器、パーソナルデジタルアシスタント等であってもよい。

【0118】

図7を参照して、装置700は、プロセッサアセンブリ701、メモリ702、電源アセンブリ703、マルチメディアアセンブリ704、オーディオアセンブリ705、入力

10

20

30

40

50

出力(I/O)インターフェイス706、センサアセンブリ707、及び通信アセンブリ708のような一つ以上のアセンブリを含んでよい。

【0119】

プロセッサアセンブリ701は、一般的には装置700の全体の操作を制御するものであり、例えば、表示、電話呼び出し、データ通信、カメラ操作、及び記録操作と関連する操作を制御する。プロセッサアセンブリ701は、一つ以上のプロセッサ709を含み、これらによって命令を実行することにより、上記の方法の全部、或は一部のステップを実現するようにしてもよい。なお、プロセッサアセンブリ701は、一つ以上のモジュールを含み、これらによってプロセッサアセンブリ701と他のアセンブリの間のインタラクションを容易にするようにしてもよい。例えば、プロセッサアセンブリ701は、マルチメディアモジュールを含み、これらによってマルチメディアアセンブリ704とプロセッサアセンブリ701の間のインタラクションを容易にするようにしてもよい。

10

【0120】

メモリ702は、各種類のデータを記憶することにより装置700の操作を支援するように構成される。これらのデータの例は、装置700において操作されるいずれのアプリケーションプログラム又は方法の命令、連絡対象データ、電話帳データ、メッセージ、画像、ビデオ等を含む。メモリ702は、いずれの種類揮発性メモリ、不揮発性メモリ記憶デバイスまたはそれらの組み合わせによって実現されてもよく、例えば、SRAM(Static Random Access Memory)、EEPROM(Electrically Erasable Programmable Read-Only Memory)、EPROM(Erasable Programmable Read-Only Memory)、PROM(Programmable ROM)、ROM(Read Only Member)、磁気メモリ、フラッシュメモリ、磁気ディスク、或いは光ディスクである。

20

【0121】

電源アセンブリ703は、装置700の多様なアセンブリに電力を供給する。電源アセンブリ703は、電源管理システム、一つ以上の電源、及び装置700のための電力の生成、管理及び割り当てに関連する他のアセンブリを含んでもよい。

【0122】

マルチメディアアセンブリ704は、前記装置700とユーザの間に一つの出力インターフェイスを提供するスクリーンを含む。上記の実施例において、スクリーンは液晶モニター(LCD)とタッチパネル(TP)を含んでもよい。スクリーンがタッチパネルを含むことにより、スクリーンはタッチスクリーンを実現することができ、ユーザからの入力信号を受信することができる。タッチパネルは一つ以上のタッチセンサを含んでおり、タッチ、スライド、及びタッチパネル上のジェスチャを検出することができる。前記タッチセンサは、タッチ、或はスライドの動作の境界だけでなく、前記のタッチ、或はスライド操作に係る継続時間及び圧力も検出できる。上記の実施例において、マルチメディアアセンブリ704は、一つのフロントカメラ、及び/又はリアカメラを含む。装置700が、例えば撮影モード、或はビデオモード等の操作モードにある場合、フロントカメラ、及び/又はリアカメラは外部からマルチメディアデータを受信できる。フロントカメラとリアカメラのそれぞれは、一つの固定型の光レンズ系、或は可変焦点距離と光学ズーム機能を有するものであってもよい。

30

40

【0123】

オーディオアセンブリ705は、オーディオ信号をインターフェイスするように構成されてもよい。例えば、オーディオアセンブリ705は、一つのマイク(MIC)を含み、装置700、例えば呼び出しモード、記録モード、及び音声認識モード等の操作モードにある場合、マイクは外部のオーディオ信号を受信することができる。受信されたオーディオ信号は、さらにメモリ702に記憶されたり、通信アセンブリ708を介して送信されたりされる。上記の実施例において、オーディオアセンブリ705は、オーディオ信号を出力するための一つのスピーカーをさらに含む。

50

## 【0124】

入力/出力(I/O)インターフェイス706は、プロセッサアセンブリ701と周辺インターフェイスモジュールの間にインターフェイスを提供するものであり、上記周辺インターフェイスモジュールは、キーボード、クリックホイール、ボタン等であってもよい。これらのボタンは、ホームボタン、ボリュームボタン、起動ボタン、ロックボタンを含んでもよいが、これらに限定されない。

## 【0125】

センサアセンブリ707は、装置700に各方面の状態に対する評価を提供するための一つ以上のセンサを含む。例えば、センサアセンブリ707は、装置700のON/OFF状態、装置700のディスプレイとキーパッドのようなアセンブリの相対的な位置決めを検出できる。また、例えば、センサアセンブリ707は、装置700、或は装置700の一つのアセンブリの位置変更、ユーザと装置700とが接触しているか否か、装置700の方位、又は加速/減速、装置700の温度の変化を検出できる。センサアセンブリ707は、何れの物理的接触がない状態にて付近の物体の存在を検出するための近接センサを含んでもよい。センサアセンブリ707は、撮影アプリケーションに適用するため、CMOS、又はCCD画像センサのような光センサを含んでもよい。上記の実施例において、該センサアセンブリ707は、加速度センサ、ジャイロスコープセンサ、磁気センサ、圧力センサ、及び温度センサをさらに含んでもよい。

## 【0126】

通信アセンブリ708は、装置700と他の機器の間に有線、又は無線形態の通信を提供する。装置700は、例えばWiFi(登録商標)、2G、3G、或はこれらの組み合わせのような、通信規格に基づいた無線ネットワークに接続されてもよい。一つの例示的な実施例において、通信アセンブリ708は、放送チャンネルを介して外部の放送管理システムからの放送信号、又は放送に関連する情報を受信する。一つの例示的な実施例において、前記通信アセンブリ708は、近距離無線通信(NFC)モジュールをさらに含むことにより、近距離通信を推進するようにする。例えば、NFCモジュールは、RFID(Radio Frequency Identification)技術、IrDA(Infrared Data Association)技術、UWB(Ultra Wide Band)技術、BT(Bluetooth(登録商標))技術、他の技術に基づいて実現できる。

## 【0127】

例示的な実施例において、装置700は、一つ以上のASIC(Application Specific Integrated Circuit)、DSP(Digital Signal Processor)、DSPD(Digital Signal Processing Device)、PLD(Programmable Logic Device)、FPGA(Field-Programmable Gate Array)、コントローラ、マイクロコントローラ、マイクロプロセッサ、または他の電子部品によって実現されるものであり、上記方法を実行する。

## 【0128】

例示的な実施例において、さらに、命令を含む不揮発的なコンピュータで読み取り可能な記憶媒体、例えば命令を含むメモリ702を提供しており、装置700のプロセッサ709により上記命令を実行して上記方法を実現する。例えば、前記不揮発的なコンピュータで読み取り可能な記憶媒体は、ROM、RAM(Random-Access Memory)、CD-ROM(Compact Disc ROM)、磁気テープ、フロッピー(登録商標)ディスク、光データ記憶デバイス等である。

## 【0129】

ここで、前記記憶媒体における命令がモバイル端末におけるプロセッサにより実行される場合、モバイル端末は情報収集方法を実行することができ、

所定メンバーからグループ送信された、誘導テキスト及び画面切替命令を含むトリガメッセージを受けるステップと、

10

20

30

40

50

前記誘導テキストに基づき対応のテキストリンクを作成するとともに、グループチャット画面に前記テキストリンクを表示するステップと、

前記テキストリンクに対する所定トリガーイベントをモニタリングした場合、前記画面切替命令を実行することで対応の目標画面に切替えて目標情報を収集するステップと、を含む。

【0130】

当業者は、本明細書に開示された発明の詳細を考慮し、実施することにより、本発明の他の実施方案を容易に想定することができる。本出願は、本発明のいかなる変形、用途、又は適応的な変化を含むことを目的としており、いかなる変形、用途、又は適応的な変化は、本発明の一般原理に基づいて、且つ本開示において公開されていない本技術分野においての公知常識又は慣用技術手段を含む。明細書及び実施例は、例示的なものを開示しており、本発明の保護範囲と主旨は、特許請求の範囲に記述される。

10

【0131】

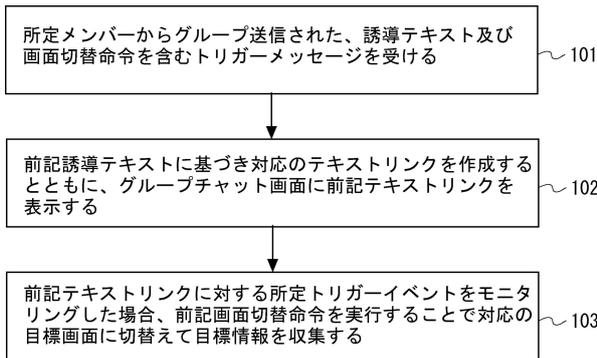
本発明は、上記において開示された構成又は図面に示した構造に限定されるものではなく、本発明の範囲内であれば、様々な補正又は変更を行うことができる。本発明の範囲は、特許請求の範囲により制限される。

【0132】

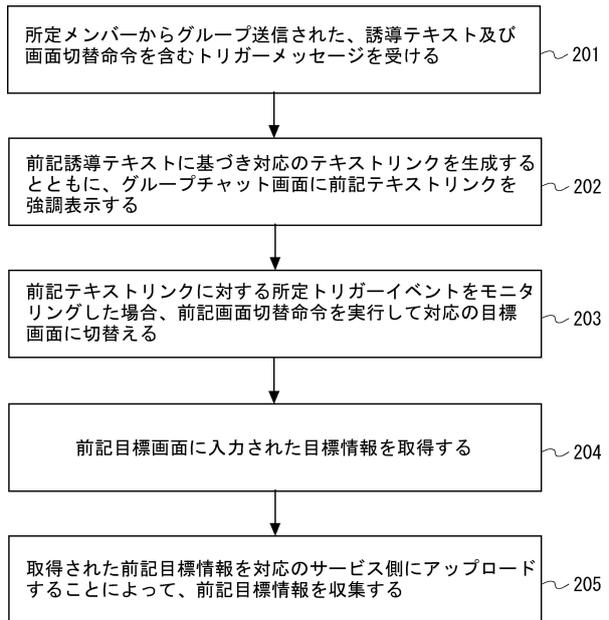
本願は、出願番号がCN201510587719.4であって、出願日が2015年09月15日である中国特許出願に基づき優先権を主張し、該中国特許出願のすべての内容を本願に援用する。

20

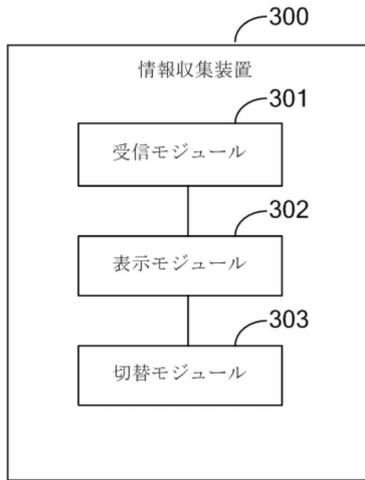
【図1】



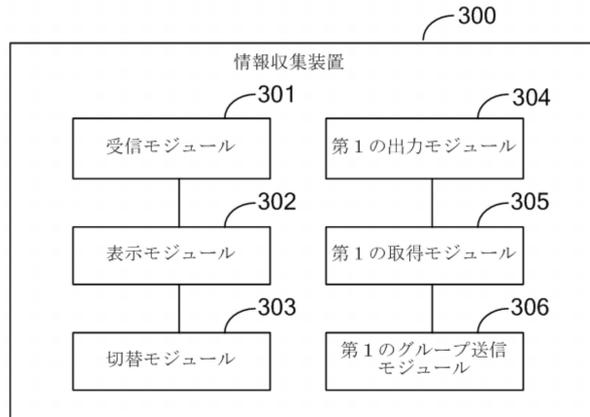
【図2】



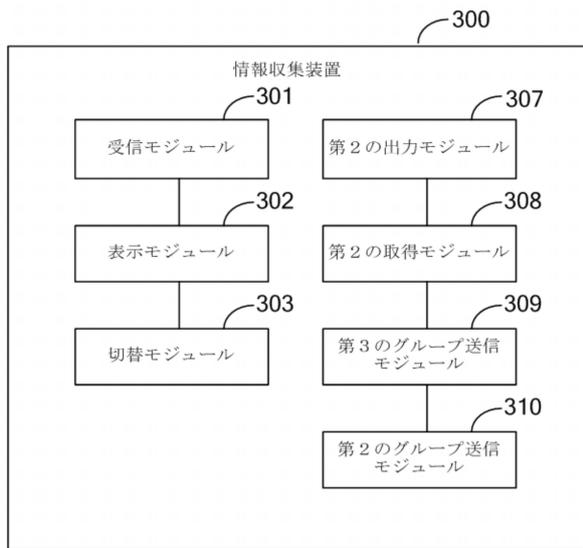
【図3】



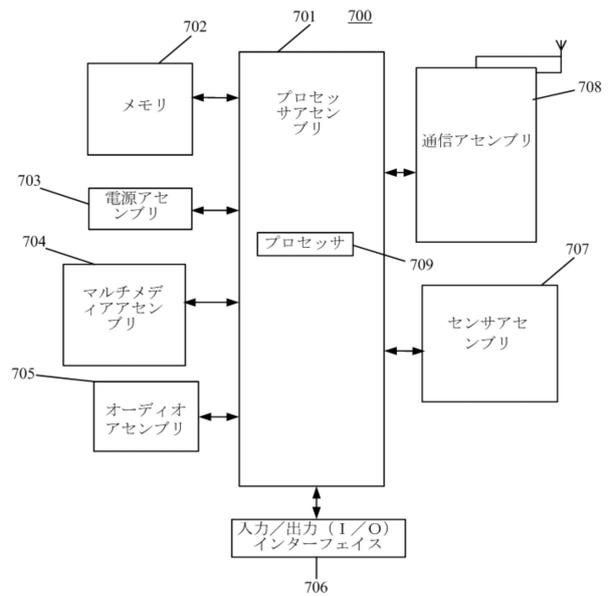
【図4】



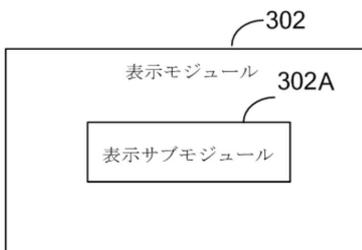
【図5】



【図7】



【図6】



## フロントページの続き

(72)発明者 ルオ ジーシー

中華人民共和国 100085 ベイジン ハイディアן ディストリクト キンヘ ミドル ス  
トリート ナンバー 68 レインボー シティ ショッピング モール 2 オブ チャイナ  
リゾーシズ フロア 13 シャオミ・インコーポレイテッド内

(72)発明者 リン ジンピン

中華人民共和国 100085 ベイジン ハイディアן ディストリクト キンヘ ミドル ス  
トリート ナンバー 68 レインボー シティ ショッピング モール 2 オブ チャイナ  
リゾーシズ フロア 13 シャオミ・インコーポレイテッド内

(72)発明者 リュウ ミン

中華人民共和国 100085 ベイジン ハイディアן ディストリクト キンヘ ミドル ス  
トリート ナンバー 68 レインボー シティ ショッピング モール 2 オブ チャイナ  
リゾーシズ フロア 13 シャオミ・インコーポレイテッド内

審査官 木村 雅也

(56)参考文献 特開2002-056070(JP,A)

特開2015-036846(JP,A)

特開2005-267187(JP,A)

中国特許出願公開第104660580(CN,A)

韓国公開特許第2014-0110384(KR,A)

中国特許出願公開第104703125(CN,A)

中国特許出願公開第1992683(CN,A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

G06F 13/00